

別記

第1号様式（第14条関係）

環境マネジメントシステム導入報告書

(宛先) 京都府知事	平成24年7月30日
住所(法人にあっては、主たる事務所の所在地)	氏名(法人にあっては、名称及び代表者の氏名) イオンリテール株式会社 東近畿カンパニー 執行役員 東近畿カンパニー支社長 笠島 和滋

環境マネジメントシステムの名称	ISO14001
適用範囲	イオン㈱・イオンリテール㈱・イオンスーパーセンター㈱他7社
導入年月日	2000年 6月 28日
認証番号	EC00J0033
基本方針	1. イオンサステナビリティ基本方針 循環型社会の構築→持続可能な社会の構築 2. 環境指針 ①低炭素社会の実現 ②生物多様性の保全 ③資源の有効利用
環境に配慮した事業活動を自主的に進めていくための目標(以下「目標」という。)	2011年度の全社取り組み目標 1. 電気使用量の削減 2. 食品の廃棄売変率の削減 3. 資材使用量の削減
目標を達成するための取組の内容	1. 電気使用量の削減 省エネ設備の導入・省エネチェックリストを使用した日々のエコギー管理 2. 廃棄売変率の削減 販売計画に基づく発注制度の向上・見切り販売・試食による食品の売り切り 3. 資材使用量の削減 買い物袋持参率の向上、資材の適正発注、コピー使用枚数の進捗管理
目標を達成するための取組の進捗状況	上記の省エネ設備の導入については該当店舗のみで計画しているが、その他の取り組みについては、全店舗にて取り組みを実施している。
目標を達成するための取組の成果及び当該成果に対する評価	平成23年度については、電気使用量・資材使用量の削減は目標達成出来たが、廃棄売変にいては未達成となった
事業活動に係る法令の遵守の状況	各店毎に年度始めに「法規制該当一覧表」を作成し、遵守すべき内容を把握、年度末(2月)に1年間の遵守状況を評価している。 昨年度は、法令違反なし
環境マネジメントシステムの評価及び見直しの内容	1年に1回の「内部監査」及び「外部審査」の結果に基づき、評価・見直しを実施している。

注 認証番号の欄は、導入した環境マネジメントシステムについて第三者の認証を受けている場合にのみ記入してください。